



# 2050年 二酸化炭素排出実質ゼロ表明 自治体

2021年6月1日時点

■ 東京都・京都市・横浜市を始めとする396自治体（40都道府県、234市、6特別区、97町、19村）が「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明。表明自治体総人口約1億1,037万人※。

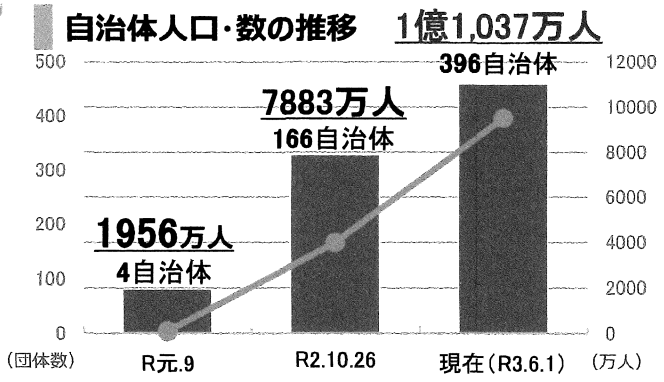
※表明自治体総人口（各地方公共団体の人口合計）では、都道府県と市区町村の重複を除外して計算しています。

## 表明都道府県（1億72万人）

## 表明市区町村（5,816万人）



北海道	宮城県	茨城県	栃木県	埼玉県	東京都	新潟県	山梨県	長野県	愛知県	大阪府	鳥取県	香川県	熊本県
古平町	気仙沼市	水戸市	那須塩原市	秩父市	葛飾区	徳島市	南アルプス市	白鳥村	豊田市	枚方市	北栄町	普通寺市	熊本市
札幌市	富谷市	土浦市	大田原市	さいたま市	多摩市	粟島津村	甲斐市	池田町	みよし市	東大阪市	南部町	高松市	菊池市
二七二町	美里町	古河市	那須烏山市	所沢市	世田谷区	妙高市	笛吹市	小谷村	半田市	東大津市	米子市	東かがわ市	宇土市
石狩市	仙台市	結城市	那須町	深谷市	豊島区	十日町市	上野原市	軽井沢町	岡崎市	大阪市	鳥取市	丸亀市	宇城市
稚内市	秋田市	常総市	那珂川町	小川町	武蔵野市	新潟市	中央市	立科町	大府市	阪南市	境港市	愛媛県	阿蘇市
釧路市	大館市	高萩市	鹿沼市	飯能市	調布市	柏崎市	市川三郷町	南箕輪村	田原市	豊中市	日南町	松山市	合志市
厚岸町	大湯村	北茨城市	群馬県	狭山市	足立区	津南町	富士川町	佐久市	武豊町	吹田市	島根県	新居浜市	美里町
喜茂別町	山形県	牛久市	太田市	入間市	国立市	富山県	富山県	小諸市	犬山市	高石市	松江市	高知県	玉東町
鹿追町	東根市	鹿嶋市	藤岡市	日高市	港区	魚津市	北社市	東御市	蒲郡市	能勢町	邑南町	四万十市	大津町
羅臼町	米沢市	潮来市	神流町	春日部市	狛江市	南砺市	甲府市	松本市	三重県	河内長野市	美郷町	宿毛市	大津町
富良野市	山形市	守谷市	みなかみ町	久喜市	中央区	立山町	富士吉田市	上田市	志摩市	堺市	出雲市	南国市	高森町
当別町	朝日町	常陸大宮市	大泉町	越谷市	神奈川県	富山市	都留市	高森町	南伊勢町	八尾市	岡山県	高知市	西原村
小樽市	高倉町	那珂市	館林市	草加市	横浜市	石川県	石川県	伊那市	桑名市	和泉市	真庭市	黒潮町	南阿蘇村
青森県	庄内町	筑西市	堀巻村	三郷市	小田原市	加賀市	大月市	飯田市	多気町	熊取町	岡山市	福岡県	御船町
八戸市	飯豊町	坂東市	上野村	吉川市	鎌倉市	金沢市	重信市	伊予市	明和町	兵庫県	津山市	大木町	嘉島町
岩手県	南陽市	巖手市	千代田町	八潮市	川崎市	白山市	福井県	早川町	大台町	明石市	玉野市	福岡市	甲佐町
久慈市	川西町	つくばみらい市	前橋市	松伏町	開成町	福井県	福井市	身延町	郡上市	神戸市	大紀町	神戶市	山都町
二戸市	鶴岡市	小美玉市	川崎市	本庄市	三浦市	坂井市	福井市	南郷町	羽島市	紀北町	中津川市	西宮市	荒尾市
葛巻町	尾花沢市	茨城県	本庄市	美里町	相模原市	福井市	大野市	道志村	中津川市	度会町	静岡県	姫路市	大分県
普代村	福島県	茨城県	美里町	千葉県	横須賀市	福井市	鯖江市	西志村	静岡県	滋賀県	加西市	加西市	大分市
軽米町	郡山市	東海村	山武市	厚木市	横浜市	福井市	鯖江市	西桂町	静岡県	滋賀県	豊岡市	豊岡市	佐賀県
野田村	大熊町	五霞町	野田市	栗山町	厚木市	福井市	鯖江市	忍野村	静岡県	京都府	芦屋市	早島町	武雄市
九戸村	浪江町	境町	野田市	栗山町	栗山町	福井市	鯖江市	山中湖村	静岡県	京都市	奈良県	久米南町	佐賀市
洋野町	福島市	取手市	我孫子市	茅ヶ崎市	葉山町	福井市	鯖江市	鴨沢村	静岡県	与謝野町	生駒市	美咲町	長崎県
一戸町	広野町	下妻市	浦安市	四街道市	寒川町	福井市	鯖江市	富士河口湖町	静岡県	富士宮市	天理市	吉備中央町	平戸市
八幡平市	柏葉町	ひたちなか市	四街道市	千葉市	寒川町	福井市	鯖江市	高台町	静岡県	御前崎市	三郷町	広島県	五島市
宮古市	本宮市	笠間市	千葉市	成田市	真鶴町	福井市	鯖江市	丹波山村	静岡県	藤枝市	京丹後市	和歌山県	長崎市
一関市	本宮市	笠間市	成田市	八千代市	松田町	福井市	鯖江市	丹波山村	静岡県	焼津市	京田辺市	那智勝浦町	長崎県
紫波町	本宮市	笠間市	成田市	木更津市	船橋市	福井市	鯖江市	丹波山村	静岡県	伊豆の国市	亀岡市	山口県	時津町
													沖崎町
													久米島町
													竹富町



\* 朱書きは表明都道府県、その他の色書きはそれぞれ共同表明団体、市区町村の表明のない都道府県名は省略

環境省HPより抜粋

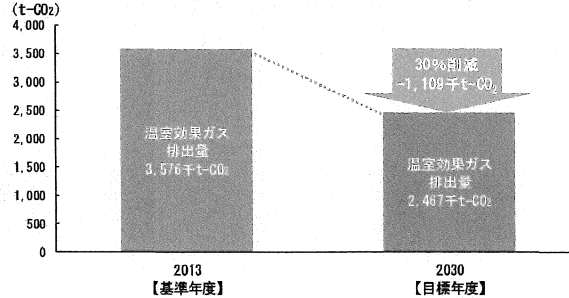


## 温室効果ガス排出量の削減目標

2030 年度における温室効果ガス排出量を  
2013（平成 25）年度比で **30%削減** します

国の削減目標（2030 年度の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 26%削減）を見据え、本市の取組等による削減見込量を積み上げました。

この目標を達成するには、市民・事業者・行政の協力的な取組が必要だね。



### 現状趨勢ケース

人口減少等に伴う、民生家庭部門や運輸部門の排出量減少  
削減見込量：211 千t-CO<sub>2</sub>  
削減率：5%

### 国等との連携による対策

自治体等と連携した国の各種取組による排出量減少  
削減見込量：98 千t-CO<sub>2</sub>  
削減率：3%

### 電力排出係数の低減

国の電力排出係数目標値 (0.37kg-CO<sub>2</sub>/kWh) 達成による削減見込  
削減見込量：731 千t-CO<sub>2</sub>  
削減率：20%

### 本市の取組

緩和策に示す各種取組を各主体で実践した場合の削減見込  
削減見込量：69 千t-CO<sub>2</sub>  
削減率：2%



## 6つの基本施策

本市の目指す将来像を実現するため、6つの基本施策を据えるとともに、各基本施策に基づき、温室効果ガス削減目標の達成に向けた「緩和策」、気候変動の影響の低減・回避を目的とした「適応策」を策定しました。

### 基本施策1 省エナライフスタイルの実践

市民、事業者が、省エネ型の製品等の選択など日常の中で環境へ配慮した行動につながる取組を様々な側面から実践します。

### 基本施策3 持続可能なエネルギーの活用

市域の建物へ再生可能エネルギーを普及・導入することにより、エネルギーの地産地消・インフラ整備の強化を推進します。

### 基本施策5 主体間の交流・連携・協働

市域の環境に関する情報提供、活動場所の提供、環境関連の取組（イベント、講座等）の実施及び支援を行います。

### 基本施策2 低炭素なまちづくり

CO<sub>2</sub> 排出量が少ない生活が送れるよう、環境に配慮した設備等を導入したまちづくりへの取組の実施及び支援を行います。

### 基本施策4 循環型社会の形成

廃棄物の側面から資源循環を促すとともに、地場産材等の地域固有の資源の有効活用を実施します。

### 基本施策6 気候変動への適応

行政と各種関連機関の連携体制の構築とともに、市民や事業者に対し普及啓発を行い、適応の意義や必要性について理解の浸透を推進します。



## 重点プロジェクト

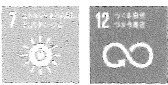
「緩和策」及び「適応策」のなかでも、本市にとって特に重要な取組を「重点プロジェクト」として示します。

### 重点プロジェクト1 クールチョイスしものせき

- クールビズ・ウォームビズの取組推進
- ノーマイカーデーの実施
- エコドライブの取組促進
- 電気自動車（EV）の積極的導入の促進
- LED 照明の普及啓発及び導入促進



関連する SDGs



### 重点プロジェクト2 クールエネルギーしものせき

- 創エネ・省エネ・蓄エネ型施設・設備の導入促進
- 太陽光発電・太陽熱利用設備の普及啓発
- 水素エネルギー利用の検討



関連する SDGs



### 重点プロジェクト3 クールスタディーしものせき

- 環境情報を共有する機会の創出
- 環境教育・環境学習の取組推進

関連する SDGs



### 重点プロジェクト4 クールアースしものせき

- 藻場の適切な維持管理の推進
- 災害に関する情報発信の推進
- 熱中症予防・対処に関する情報提供



## 各プロジェクトの進捗状況を管理する指標

### 重点プロジェクト1 クールチョイスしものせき

進行管理指標	現状 (2017 年度)	目標 (2030 年度)
◆ノーマイカーデー参加登録人数	2,599 人/年	3,000 人/年
◆エコドライブ参加事業所数 (累計)	—	600 事業所
◆クールチョイスしものせき宣言事業所数 (累計)	—	600 事業所

### 重点プロジェクト2 クールエネルギーしものせき

進行管理指標	現状 (2017 年度)	目標 (2030 年度)
◆エネファーム設置補助件数 (累計)	125 件	775 件
◆蓄電池設置補助件数 (累計)	23 件	283 件
◆防災拠点施設への太陽光発電システムの導入数	6 箇所	18 箇所

### 重点プロジェクト3 クールスタディーしものせき

進行管理指標	現状 (2017 年度)	目標 (2030 年度)
◆環境みらい館利用者数	133,438 人/年	151,865 人/年
◆サマー・キッズエコフェスタの来場者数	4,776 人/年	6,673 人/年
◆菜の花プロジェクトにおける作付面積 (累計)	1,749m <sup>2</sup>	3,960m <sup>2</sup>

### 重点プロジェクト4 クールアースしものせき

進行管理指標	現状 (2017 年度)	目標 (2030 年度)
◆熱中症による救急搬送者数	146 人/年	122 人/年

# 【山陽小野田市】地域ぐるみの防災キャンプ

## 〈ねらい〉

学校・保護者・地域・関係機関が連携し、防災について学ぶとともに、防災訓練や避難所生活を想定した宿泊訓練、救急救命訓練等を含む総合的な体験学習を実施し、児童生徒が災害発生時において、正しい知識をもとに的確に状況を判断し、自ら行動することはもとより、他の人や社会に貢献できる心と実践力の育成を図る。



## 実施内容

- 1 実施日時：令和元年8月22日（木）・23日（金）
- 2 実施場所：山陽小野田市立須恵小学校
- 3 参加者：小野田中学校生徒4名、須恵小学校児童22名、地域防災士2名、自治会長2名、保護者20名、市社会福祉課職員2名、市総務課危機管理室職員2名、小野田中学校教職員5名、須恵小学校教職員5名、市教育委員会2名、県教育委員会1名

## 4 プログラム

【1日目】8月22日（木）

13:00	14:00	14:30	15:15	16:00	17:00	18:00	19:00	20:10	22:00	
避難訓練	避難所受入れ	オリエンテーション	防災授業① 「下関地方気象台の方から学ぼう」 ～プロから学ぶお天気防災～	防災授業② 「危機管理室の方から学ぼう」 ～山陽小野田市で起こった災害について～	防災活動① 避難所で使えるランタンを作ろう～LEDライトとペットボトルでランタンづくり～	給水活動 「本物の給水車から水をくんで準備しよう」	夕食準備・夕食	熟議① 「避難所生活で小中学生でもできること」	段ボールベッド作り	就寝

【2日目】8月23日（金）

6:00	6:30	8:00	9:00	10:30	11:15	11:30
起床	朝食	防災クイズに挑戦して、知識を増やそう	防災活動② 3つの体験をしてみよう ・救命救急活動 ・車いす、高齢者体験 ・担架づくり	熟議② 「2日間ですごしたことを全員で話し合おう。」	閉会行事	引き渡し訓練 ・須恵小学校の引渡し訓練要領に沿って実施 ・保護者の方も参加

## 5 活動の様子

### 1日目

《避難訓練：指導 山陽小野田市危機管理室職員》

地震発生！かなり大きな揺れが山陽小野田市須恵小学校に感じられました。シェイクアウト訓練を実施しました。防災士の方と危機管理室の方がわかりやすく避難の方法を教えてくださいました。



〈頭を守る！〉〈低く！〉〈動かない！〉



〈地域の避難所須恵小学校に到着〉

## 重要業績評価指標（KPI）一覧

## 1 行政機能／警察・消防等／防災教育等

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
1	防災拠点の再生可能エネルギー普及率	8.3% (H30)	15% (R6)
2	広域応援体制	2 協定	増加させる
3	避難所運営の手引き（学校単位）作成	4 箇所 (H30)	12 箇所 (R6)
4	避難場所の確保数	緊急避難場所 63 箇所、避難所 33 箇所（広域避難所 3 箇所）	増加させる
5	消防団員の条例定数に対する充足率	89% (H30)	98% (R3)

## 5 情報・通信

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
18	市防災メール登録数	3,550 件 (R2)	増加させる
19	防災ラジオ普及数	1,592 台 (R2)	増加させる
20	Jアラート同放装置	4 か所	35 箇所（既設設備の活用含む）

## 6 交通・物流

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
21	橋梁長寿命化計画に基づく修繕実施数	2 橋 (R2)	29 橋 (R5)
22	橋梁長寿命化計画に基づく点検	21 橋 (R1)	231 橋 (R5)

## 7 農林水産

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
23	危険ため池指定	3 箇所 (H30 整備着手)	R8 完了
24	ため池ハザードマップ	32 箇所作成 (R1)	全 94 箇所完了 (R3)

## 8 国土保全・土地利用

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
25	水位計設置箇所	2 箇所（厚狭川、有帆川）	増加させる

## 9 リスクコミュニケーション

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
26	自主防災組織率	92.5% (R2)	増加させる
27	防災士数	140 人 (R2)	増加させる

## 11 官民連携

No.	重要業績評価指標	現状値	目標値
28	災害時応援協定の締結数	49 協定 (R2)	増加させる